



2021年4月28日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 変革のスピードアップのための投資計画 ～ 2021年度設備投資計画 ～

JR東日本は、「変革2027」の早期実現に向けて、「カワサキデルタ JR川崎タワー」など収益力向上に資する成長投資を積極的に実施していくほか、業務改革などに資する重点株投資についても着実に実施します。一方、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、維持更新投資については安全の確保を前提に、コストダウンに努めてまいります。

設備投資額は、連結では2020年度実績比約180億円減の6,740億円、単体では2020年度実績比約160億円増の5,510億円を計画しています。

### ○ 主な設備投資の内容 ※一部既に使用開始の内容を含む。

#### 輸送サービス

- 駅ホームの安全性向上に向けてホームドア整備を進めます。具体的には京浜東北線田端駅や横浜線新横浜駅、南武線武蔵小杉駅などにおいて使用開始します。  
また、2020年2月に京浜東北線蕨駅で初めて導入した「スマートホームドア®」<sup>※1</sup>を引き続き積極的に導入することによりホームドア整備の早期展開を目指します。  
※1 「スマートホームドア®」は、JR東日本メカトロニクス㈱の登録商標です。
- 本年2月の福島県沖地震を踏まえ大規模地震対策を進めていくほか、踏切事故対策や運転保安装置整備拡大などの安全対策を着実に進めます。
- 2019年10月の台風19号により北陸新幹線用のE7系車両が被災したため、復旧に向けた車両新造を引き続き進めます。
- 各乗務員職場に整備した乗務員訓練用のシミュレーターについて、訓練可能エリアの拡大やワンマン運転に関する改良工事を進め、安全・安定輸送の向上を目指します。
- ワンマン運転の拡大やレール輸送用新型気動車の導入など、技術革新に積極的に取り組むことで、生産性向上や働き方改革を目指します。
- エレベーターや案内表示などの駅設備の改良を進めることで、すべてのお客さまにとって、使いやすくわかりやすい駅を目指します。
- 多様な人材が活躍できる環境づくりを目指し、女性社員用の設備などの整備をさらに進めます。
- 横須賀・総武快速線にE235系車両を増投入し環境負荷低減を目指すほか、川崎火力発電所の一部設備を今年度中に更新し、環境負荷の軽減や電力供給の安定性向上を目指します。

## 生活サービス

- 「カワサキデルタ JR川崎タワー（2021年6月全体開業）」や「MEGURO MARC JR目黒MARCビル（2022年3月竣工）」の実現に向け着実に工事を進めるとともに、品川駅・渋谷駅などの大規模ターミナル駅の開発を進めます。
- 「エキュート大宮 ノース（2022年春全体開業）」など駅ビル・エキナカ店舗のリニューアルのほか、シェアオフィス事業「STATION WORK」の展開を推進し、沿線価値の向上を目指します。
- 「tekute せんだい（2021年4月開業）」や「ホテルメトロポリタン 秋田 ノースウイング（2021年5月開業）」などの地方中核都市の魅力づくりを進めていきます。

## IT・Suica サービス

- 地域や観光のお客さまにご利用いただける MaaS を東北 6 県 8 エリアで展開するほか、JR 東日本アプリや Ringo Pass の開発を継続し、情報・購入・決済などのサービスを充実していきます。また、JRE POINT の利用拡大を進めていきます。
- 地域連携 IC カード<sup>※2</sup>の導入により IC カードが利用できる地域交通機関を拡大します。  
※2 青森、八戸、秋田、岩手（県北）、山形、群馬の各エリアにおいて、2022年春のサービス開始を予定。

## ○ 設備投資額

2021年度 設備投資額(連結)

(単位:億円)

	2021年度計画	2020年度実績
輸送サービス	4,240	4,516
生活サービス IT・Suica サービス	2,500	2,406
合 計	6,740 <sup>※3</sup>	6,922

※3 コロナ禍前に計画していた投資額と比べ約 1,000 億円削減

2021年度 設備投資額(単体)

(単位:億円)

	2021年度計画	2020年度実績
合 計	5,510	5,348

# 2021年度 グループ設備投資計画概要(主な件名)

## 輸送サービス

### ○「究極の安全」の追求・リスクマネジメント・ コンプライアンス徹底

- ・ホーム安全設備(ホームドア等)
- ・大規模地震対策
- ・車両更新(E7系等)
- ・連動装置更新
- ・ATS-P等整備
- ・踏切安全対策
- ・教育訓練設備

### ○輸送サービス変革

- ・ワンマン運転設備
- ・新幹線高速化
- ・レール輸送用新型気動車

### ○地球温暖化防止・エネルギー多様化

- ・車両更新(横須賀・総武快速線 E235系)
- ・発電所設備更新
- ・照明設備 LED化

### ○活躍フィールドの拡大

- ・女性社員設備
- ・乗務員区所再編

### ○サービス品質改革

- ・中央快速線グリーン車導入
- ・駅改良・駅設備(エレベーター等)

### ○地域社会への貢献

- ・台風・豪雨災害復旧
- ・駅橋上化・駅自由通路



ホーム安全設備



ワンマン運転設備



車両更新(横須賀・総武快速線 E235系)



大規模地震対策



レール輸送用新型気動車



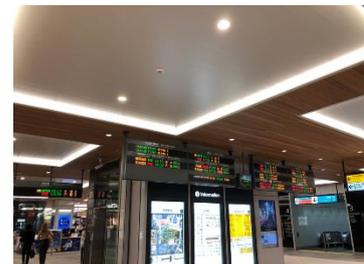
発電所設備更新(川崎火力発電所)



車両更新(E7系等)



駅改良・駅設備(エレベーター等)



照明設備 LED化



教育訓練設備



女性社員設備



駅橋上化(羽後本荘駅等)

## 生活サービス

### 〇くらしづくり・まちづくり

- ・カワサキデルタ JR川崎タワー
- ・品川開発プロジェクト(第I期)
- ・ホテルメトロポリタン 秋田 ノースウイング
- ・渋谷駅改良
- ・エキュート大宮 ノース
- ・MEGURO MARC
- ・tekute せんだい



カワサキデルタ JR川崎タワー



渋谷駅改良



MEGURO MARC



ホテルメトロポリタン 秋田  
ノースウイング



エキュート大宮 ノース



tekute せんだい

## IT・Suica サービス

### 〇ICTを活用した新たなサービス提供

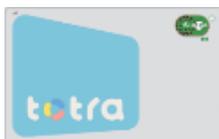
- ・MaaS (観光型 MaaS、JR 東日本アプリ、RingoPass)
- ・JRE POINT

### 〇Suicaの共通基盤化

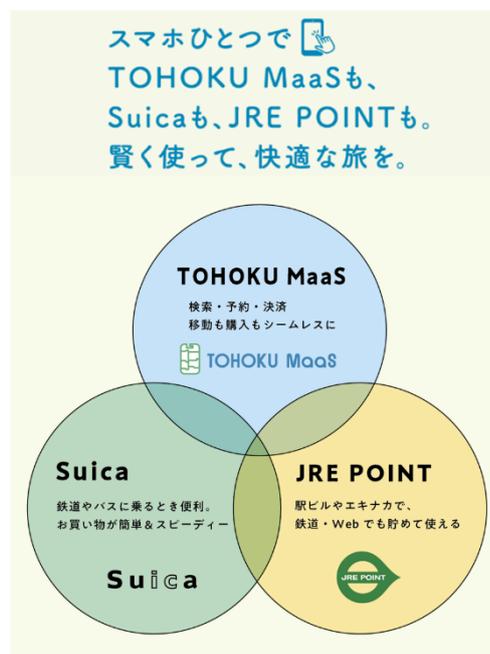
- ・地域連携ICカード



JR 東日本アプリ



地域連携 IC カード



※宇都宮エリアの地域連携 IC カード「totra(トトラ)」